

平成30年度アーカイブズ・カレッジ／史料管理学研修会 修了論文一覧

No.	課程	氏名	受講時所属機関名	題名
1	長	大塚 幸江	学校法人 上智学院	上智大学史資料室の現状と課題—ヘルマン・ホイヴェルズ師史料群調査を例に—
2	長	福武 亨	愛知医科大学	私立医科大学アーカイブズの現状と課題—愛知医科大学アーカイブズの事例を中心に—
3	長	高木 まどか	成城大学	千葉県我孫子市における資料整理の経緯と課題
4	長	池野 理	中央大学	遺された史料の活用のあり方—地域史料保全有志の会の活動を踏まえて—
5	長	岩浪 勝彦	酒田市	地方自治体における公文書の保全と活用について
6	長	坂口 舞	駒澤大学大学院	「正倉院文書」現データベースの現状と課題
7	長	毛利 拓臣	駒澤大学大学院	通商産業省における文書管理—昭和24年を事例として—
8	長	白山 友里恵	上智大学大学院	病院アーカイブズ構築のモデル研究
9	長	稲川 絵実香	一橋大学大学院	地方アーカイブズの運営とアーキビストの役割—沖縄公文書館の在米沖縄関係資料収集調査を事例にして—
10	長	関 千賀子	一橋大学大学院	江戸町奉行所の文書管理
11	長	黒滝 香奈	一橋大学大学院	大庄屋文書の階層構造分析—越前国坂井郡野中村小嶋武郎家文書を事例に—
12	長	小杉 宇海	一橋大学大学院	文書館の普及活動—山口県文書館を事例に—
13	長	小平 祐理	一橋大学大学院	イギリス国立公文書館におけるデジタルアーカイブズへの取組
14	長	須田 佳実	一橋大学大学院	沖縄県史編纂事業のアーカイブズ—『沖縄県史9巻 沖縄戦記録1』のオーラルヒストリー・アーカイブズの考察—
15	長	内山 千慧	一橋大学大学院	現代デジタル社会に求められるアーキビスト像
16	長	有蘭 舟仁	一橋大学大学院	ボランティア団体による資料保全活動とその可能性—茨城史料ネットの活動から—
17	長	霍 欣瑩	一橋大学大学院	内閣記録局における組織記録の編成と記述
18	長	Fung WanYinKimberly (馮 蘊妍)	一橋大学大学院	香港における市民アーカイブズに関する考察
19	長	市川 弘樹	一橋大学大学院	フィルムアーカイブの社会還元に関する方法と課題
20	長	関根 玲奈	千葉大学大学院	地域社会におけるアーカイブズの活用—千葉県成田市を事例に—
21	長	伊藤 静香	千葉大学大学院	アーカイブズにおける浄瑠璃本の記述と利用
22	長	小野 清楓	法政大学大学院	「岩代国伊達郡川内村文書」の階層構造分析
23	長	森島 知之	明治大学大学院	明治10年代東京府における文書管理の実態—東京府衛生課作成文書を例に—
24	長	佐藤 成浩	中央大学	越後国三嶋郡宮川新田村高橋家文書の階層構造分析
25	長	松本 武之	中央大学	外務省における情報公開の取り組み—情報開示請求の問題点と政府及び外務省の行う対応を中心に—
26	長	鈴木 楓実	中央大学	アーキビスト養成について—学芸員の視点から—
27	長	齋藤 未季	中央大学	日本の文書館・公文書館における中世史料の保管管理
28	長	福井 久美子	所属なし	現代美術における統合的アーカイブズコンテンツ構築に関する考察—モノとヒトの情報編集
29	長	藤本 貴子	文化庁	近現代建築資料の記述編成—大高正人建築設計資料群を事例に
30	長	市太 佐知	東京大学	文学資料の展示について
31	長	庄司 沙絵	東京大学	市民活動を支えるアーカイブズ—国立市公民館図書室を事例として—
32	長	岸 晟大	東洋大学大学院	中世後期の相論と証文の保存
33	長	伊藤 陽平	國學院大學	戦後の公文書管理改善運動と決裁規則の変容
34	長	中野 のどか	一橋大学大学院	フランス革命とアーカイブズ

平成30年度アーカイブズ・カレッジ／史料管理学研修会 修了論文一覧

No.	課程	氏名	受講時所属機関名	題名
1	短	若狭 正俊	公益財団法人渋沢栄一記念財団	渋沢栄一記念財団情報資源センター記録文書を用いた事業経緯の把握
2	短	森木 三穂	独立行政法人国立高等専門学校機構 鶴岡工業高等専門学校	教育現場におけるアーカイブ意識の涵養の方法と可能性について
3	短	仲程 玲	石垣市立図書館	八重山琉米文化会館資料の保存と活用について 石垣市立図書館の取り組みから～
4	短	林 理恵	公益財団法人 国際文化会館	国際文化会館 アーカイブズ基盤整備事業について
5	短	乗越 正太郎	宗教法人 真如苑	情報化社会におけるデジタルアーカイブズの保存
6	短	斉藤 浩一	宗教法人 真如苑	未来に繋がるアーカイブズの可能性
7	短	長谷川 良子	茨城県立歴史館	茨城県立歴史館「堀区有文書」目録編成の実際
8	短	林 奈緒子	東京大学大学院	九条道房の蔵書整理と現在の書陵部所蔵九条家旧蔵本
9	短	岡本 直子	公益財団法人 三井文庫	公益財団法人三井文庫におけるアーカイブズの現状と課題
10	短	高橋 和孝	岩手県奥州市教育委員会	記録史料群命名法試論
11	短	日比野 洋文	同朋大学大学院	同朋大学仏教文化研究所における調査記録アーカイブズの構築に向けた一考察
12	短	佐藤 裕亮	所属なし	近現代個人文書に含まれる文学資料の整理・活用について—横川資料を例に—
13	短	因幡 敬宏	国立大学法人 山形大学	「明治期における行政文書目録の一考察」
14	短	松井 真姫子	所属なし	氷川女體神社の大般若経についての考察
15	短	下久保 恵子	所属なし	ISAD (G) を用いた近現代個人文書の編成—エル・ライブラリー所蔵「辻保治資料 (近江絹糸紡績労働組合関係資料)」を例として—
16	短	三原 容子	庄内地域史研究所	在野の受講生が地域のアーカイブズ資源活用のためにできること
17	短	佐々木 朝子	北海道大学	「複数のアーカイブズ機関による資料群の分割収集の実例」
18	短	廣瀬 公彦	北海道大学	北海道大学文書館における卒業生資料の整理について
19	短	高木 愛子	文化庁	文化庁国立近現代建築資料館における建築資料の公開閲覧について
20	短	岩下 格	所属なし	鹿児島市における歴史的公文書の取組みについて
21	短	菊池 義輝	学校法人国士館	組織アーカイブズ機能の強化に向けた課題と方策 国士館史資料室の場合—
22	短	中山 貴子	所属なし	松本市文書館における史料マイクロフィルム化の現状—デジタルアーカイブ化に関する考察—
23	短	矢田 純子	長崎歴史文化博物館	長崎県の「文書館」機能と公文書館に対する姿勢に関する一考察
24	短	野口 剛義	株式会社一如社	映像アーカイブズと文書 (もんじょ) との違い
25	短	佐々木 瑠美	札幌市公文書館	「札幌市公文書館における所蔵資料の保存管理の現状と今後の課題」
26	短	保科 未緒	山形県	山形県における公文書管理等に関する取組と課題に係る考察
27	短	高野 宏峰	中央大学大学院	東村山ふるさと歴史館戦争関連展示における東村山行政文書
28	短	寺尾 承子	合同会社AMANE	都市移住者に関する資料の考察—石川県人会を例に—
29	短	村上 亜弥	青森市民図書館	自治体史編さん事業終了後の資料保存と公開を考える 青森市民図書館歴史資料室の現状と今後の展開—
30	短	今野 章	鶴岡市郷土資料館	鶴岡市における行政資料の再保存の経緯と現状課題について
31	短	佐藤 淳	公益財団法人致道博物館	より良いミュージアム・コレクションの形成を目指して
32	短	八木 風輝	総合研究大学院大学	モンゴル国の少数民族・カザフ人の音響アーカイブ「アルタンコル」—その成立過程と課題